

NPO 法人 やまぼうし自然学校

ニューズレター

2010年 秋号



森でモリモリ遊び隊の「モリ～クリスマス」はチョコフォンデュ！

代表理事よりご挨拶**



加々美貴代（がみちゃん）

夢と希望のチャレンジが失敗に終わった金星探査機「あかつき」。成功を祈ってニュースを気にした人が大勢いたことでしょう。結果は軌道を外れて、宇宙の彼方へと行ってしまった。また何年後かに再チャレンジするようだ。「あかつき」のプロジェクトには莫大な額のお金がかかっている。が、お金では換算できない「ゆめ」や「きぼう」がたくさつまっている。一生懸命プロジェクトを支えて人々の熱いメッセージ。子どもたちの将来の職業に「人工衛生の開発」が加わるかもしれない。やまぼうし自然学校も、そんな仕事をしていきたいと年の終わりに心新たにした。

発行：特定非営利活動法人 やまぼうし自然学校
住所：〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1223-5751
TEL：0268-74-2735 FAX：0268-74-2795
Email：info@yamaboushi.org URL：http://yamaboushi.org

9, 10, 11月の実施事業

事務局

チーム腹時計（9月11日、11月10日 長野）、スキルアップ研修（10月17日 東京） 文部科学省委託事業青少年体験活動総合プラン「自然体験活動指導者養成講座」（9月25日 東京 10月23日、31日 長野）

おーい！森 講座・森を楽しむ講座

9月19日（おーい！森講座）、10月16日、17日（東京と合同）、11月6日、7日（東京と合同）

体験学習

明治学院大学（9月1日、3日） 練馬区立大泉南小（9月9日） 西東京市立保谷第二小（9月14日） 西東京市立東小（9月16日） 西東京市立上向台小（9月29日） ノートルダム清心女子学院附属小（10月8日） 大田区立入新井第二小（10月12日）

森でもりもり遊び隊/フォレストキッズ

秋の遊び隊キャンプ（9月4日、5日 遊び隊） 川遊び（9月11日 フォレストキッズ） 森のマリオネットづくり（9月25日 フォレストキッズ） 虫取り（10月2日 フォレストキッズ） 森遊び（10月3日 遊び隊） ネイチャートレイル（11月6日 フォレストキッズ） 森遊び（11月14日 遊び隊）

イベント

秋の森散策とパステル画体験（9月18日 長野） 大人の風まかせキャンプ（9月18日～19日 長野） 秋の里山登山（9月25日 長野） 鎌倉自然観察会（10月2日 東京） やまぼうし自然学校 10周年記念イベント（10月9日、10日 長野） 炭焼き&窯ビザづくり（10月16日 長野） キノコ狩り&キノコ料理三昧（10月17日 長野） こんにやくづくり（10月30日 東京、11月20日 長野）

委託

丸子北中コスモス大学（9月2日、9日 長野） 黒川野外活動センターネイチャーボランティア（9月5日、10月3日、11月7日） カボニー産業 法人の森ガイド（9月6日、19日、10月4日、11日、14日、15日 長野） 中部森林管理局 赤沢自然休養林ガイド（9月11日 長野） 菅平トレイルランニング&アウトドアミーティング（9月25日、26日 長野） 中部森林管理局 森ふれあいフェスタ（10月1日、2日 長野） 長和町 親子ふれあい教室（10月15日 長野） 中部森林管理署 FFG 交流会（10月16日 長野） 市川市生涯学習振興課 根子岳登山（10月22日 長野） NPO スポーツリゾート菅平 マザーズフェスタ IN 豊洲（10月23日、24日 東京） JUSCO 上田店（10月23日 長野） 上田市 森の学校（10月24日 長野） 日立電鉄交通サービス 根子四阿縦走登山（10月25日 長野） 東京家庭裁判所 友の会更生プログラム（10月29日 東京） 塩尻市福祉課 父子家庭プログラム（11月14日 長野） あーすわーむ 動物調査（11月21日、22日、23日 長野） 新宿区立市ヶ谷小（10月29日 東京）

狩猟酔談

私の狩猟歴は、25年。雪深い山村に育った私は、冬期は狩猟と密接にかかわった生活を送っていました。祖父の時代の“生活のための狩猟”と、現在の狩猟は大きく変化しています。

祖父は狩猟名人で、毎朝弁当を持って目立たない服装（雪国のため、白っぽい服装）で雑種の愛犬一頭を連れて山に入っていました。今思うと、寒そうな出立ちです。そして夕方、しょいこからヤマドリ尾羽や獲物をちょっと覗かせて、自慢げに帰って来るのです。現在よりも、山に獲物が多かったと思いますが、手ぶらで帰って来たことはほとんどありませんでした。帰宅すると勝手口で単発の村田銃を私に渡し、茶の間の所定の場所に置かせるのが日常でした。そして、囲炉裏で今日の成果の話をよくしてくれたものでした。また、鉄砲の手入れはもちろん、たまには実砲も自分で装薬していました。

主な獲物は、ウサギ、ヤマドリ、カモ類、キジ、ムササビ、リスでした。たまに、タヌキやテン、イタチが含まれることもありましたが、当時でもカモシカは、天然記念物であったように思います。クマの出没は聞いたことがありませんでしたが、最近では時々あるということです。故郷の生態系も変わってきたようです。当時、獲物のほとんどは自家消費や隣近所、親戚の動物性たんぱく質となりました。また、毛皮は防寒用として利用され、冬の貴重な現金収入でした。



私は東京で仕事をしているときに、親戚の勧めで銃刀法所持の試験を受け、鉄砲所持特許を取得しました。その頃は比較的容易に取得できたのですが、昨年更新を失念して再取得した際には、費用も時間もかかり大変でした。

祖父のしとめた獲物は、祖母が手際よくさばいていましたが、私は全て自分でさばき、料理もします。私のしとめた獲物は、スズメからエゾシカまで様々。15年ほど前は、北海道にエゾシカ猟に数年通いました。大自然のスケールの大きさ、シカの食害を防ぐための防御ネットの規模の大きさ、そして獲物の解体の迫力にも驚きました。もちろん、ヒグマの存在も感じながら……。最近10年くらいは、富山湾のカモ猟に出ています。今年の1月に、ジビエ料理イベントで昼食メニューに並んだあのカモも、私がしとめたものです。波の穏やかな時、漁船で海に出て、休んでいるカモを狙うのです。近くに人家や障害物がなく、矢先の心配の少ない事が一番の魅力です。そして、富山湾の船上からみる立山連峰の勇姿は圧巻です。

近年は、野生動物の食害や外来種の問題など、人間も含めた生態系に関わる多くの問題が報告されています。食物連鎖が途切れ、一度完全に壊されてしまった生態系は、簡単には戻りません。狩猟者への風当たりもかなり強いですが、私は狩猟者の役割が今一度見直される時期に来ているのではないかと考えています。頭数調整を行おうと思っても、狩猟者が激減している今、体が元氣な限り、安全狩猟、遵法狩猟に徹して、野生を見守っていきたく思います。



文・長谷川 功

イベントレポート 東京支部

うまいもの企画第一弾！信州の名人に習う こんにやくづくり（10.10.30）

手づくりこんにやくのおいしさを、ぜひ東京にも届けたい！と東京と長野のスタッフがタッグを組んで実現したイベント、題して「信州の名人に習う本格派！！こんにやくづくり」を開催しました。今回の講師は、テレビ朝日系の「人生の楽園」という番組に取り上げられたこともある小池さん。名人が材料を乗せ、長野から黒川青少年センターに馳せ参じてくれました。



文・石川 順子



当日は、関東に接近する台風の影響でかなりの悪天候。それでも、初めてやまぼうし自然学校のイベントに参加する方も含め、たくさんの方々が集まってくれました。

初めて見る蒟蒻芋に興味津々＆こんなゴツゴツした芋から、ツルリン蒟蒻ができるのか半信半疑の参加者の皆さん。「皮の残し具合で色見が決まるんですよ」と名人に教えてもらい、まずは皮むきから。皮を剥いた芋は、手分けをしておろし金で丁寧にすりおろします。今回は、4種類のこんにやくをつくるため、プレーン（白・黒）の他に黒ゴマと青のりをそれぞれの鍋に加えて、弱火でことごと煮込みます。

固めるために炭酸ナトリウムを入れたら、ここからはスピード勝負！一気に、まんべんなくかき混ぜます。粗熱がとれたら手ごろな大きさに切って、湯がいてアク抜きをします。



出来たてほやほやの蒟蒻は、小池さんのお手製のたまり醤油と酢味噌のタレでいただきました。おいしくておいしくて、しかもいくら食べても太らない蒟蒻にみんな大満足。蒟蒻の傍らには、やまぼうし菜園で採れた里芋がどっさり入った芋煮も。



東京ではなかなか手に入らない蒟蒻芋から蒟蒻を作れたこと、実際に蒟蒻芋の栽培もしている名人から直接教えてもらったことで、長野と東京のうまいものルートがつながりました。参加者の方には、長野の新鮮野菜やリンゴもおすそわけ。今度はどんなうまいものを皆さんと楽しもうか思案中です。

追伸：長野での蒟蒻づくりイベントも大好評でした！

森でモリモリ遊び隊

10月3日 **森遊び** ダボスの丘を登ってたどりついた森では、たくさんのどんぐりがお出迎え。道具とロープを操り、あふれ出すアイデアが森を賑やかにしていきます。ヤマブドウもおいしかったね。
 11月14日 **森遊び** 先月と同じ森が、たっぴりの落ち葉の絨毯で大変身。前回の続きで秘密基地を進化させたり、落ち葉の布団に寝てみたり、頭から飛び込んでみたり、秋の森を遊びつくしました。



ナイフも上手に使えるよ！



笑いの止まらない巨大ブランコ



息を合わせて、ヤマブドウ収穫！



森の隠れ家も素敵でしょ



むふふ、ナイショだよ！



ふっかふかの滑り台、びゅーん

フォレストキッズ

9月11日 **川遊び**
 9月25日 **森のマリオネットづくり**
 10月2日 **虫取り**
 11月6日 **ネイチャートレイル**



水の中はどんな風に見えたかな？



それぞれにかわいいマリオネットに仕上がりました



手の中にあるのは何？



いくつ見つかったのかな？

子どもたちは、遊びの天才！！毎回プログラムを決めて活動していますが、プログラムが膨らんで思わぬ方向に行くこともしばしば。一番楽しんでいるのは私・・・？

特別講義レポート

初心に戻った特別講義 (2010.12.11 @東京コミュニケーションアート専門学校)

「西澤さん、お久しぶりです！そろそろ仕事
 が落ち着く時期でしたら、学生向けに話をしに
 来ませんか？」事務所の電話を受け取ると、受
 話器からは懐かしく聞き慣れた声。専門学校
 の恩師であるS氏からの突然の依頼でした。
 この嬉しいお誘いで、母校で特別講義を行っ
 てきました。対象は、私の後輩にあたる東京コ
 ミュニケーションアート専門学校ドルフィン
 トレーナーコースの1・2年生。水族館のイル
 カの調教師を目指す学生たちです。



先生に紹介されて教室の前に立つと、じっ
 とこちらを見つめる学生達。希望に満ち溢れ、目
 がキラキラ輝く面々を前に、自然と背筋がピン
 と伸び、気持ちがキュッと引き締められました。
 山に囲まれた信州で育ったからか、海に憧れ上
 京してイルカやクジラの勉強をした私。卒業後
 は、動物写真家の事務所で働きながら、週末に
 は三宅島でイルカスイミングのガイドをしたり、
 後に北海道でクジラウォッチングのガイド

をしたり。南米エクアドルのガラパゴス諸島で国立公園スタッフとして、自然保護活動のボランティアをした経験、そして現在の、森をフィールドに、あっと驚く発見を大切にしながら、何か楽しい事をしようと企む日々について紹介しました。

写真を見せながら話していくと、彼らの反応がビシバシ伝わってきました。特に、菅平の森で子ども達が五右衛門風呂に入っている写真やターザンロープで遊んでいる写真を見せると「私もやってみたい！！いいな、いいな～！！」と歓声が。みんな海だけでなく山の活動も大好きみたい。フィールドが違って、自然の素晴らしさや楽しさを伝えるのは同じ。ぜひ夏のキャンプアシスタントとして、子ども達と一緒に菅平の森で遊んでほしいです。

今回の特別講義は、私にとっても貴重な経験となりました。母校の学生と関わることで初心に戻り、新鮮な気持ちで長野へ帰ってきました。「森って楽しいよ。みんな遊びに来てね！」と、たくさんの方の前でさらに声を大にして伝えていきたいと思います。

やまぼうし自然学校では、このような特別講義だけでなく、依頼があれば自然体験の出前もします。あなたのお住まいへ資材一式を運び、体験プログラムを開催！焼き火料理や薪割り体験など、ゆかいなスタッフが丁寧に指導します。子ども会行事や学校でのクラスレクリエーション、サークルや公民館活動等、多彩なプログラムをご予算に合わせて企画します。ぜひご相談下さい。



文・西澤 純子

森を楽しむ講座 2011

来年度は、東京で2つの講座を開設します！どちらも素敵な森の仲間に出会えること間違いなし。まずはお試し講座&ガイダンスにご参加下さい(要予約)

森を楽しむ講座お試し講座&ガイダンス(2つのコースの概要などを説明いたします)

とき 2011年3月6日(日) 10:00-16:00

参加費 1000円 先着70名様



午前：お試し講座(ミニ自然観察会)

場所...新宿御苑

*新宿駅(南口徒歩10分)丸の内線新宿御苑前
副都心線・都営新宿線新宿三丁目

午後：特別講演会(山形大学農学部 小山浩正准教授)

講座ガイダンス

場所...エコギャラリー新宿

*新宿駅(西口徒歩15分)丸の内線西新宿 大江戸線都庁前

3月7日(月)15:00-20:00も開催。

新宿中央公園(ミニ観察会) ガイダンス(エコギャラリー新宿) 講演会なし

森林インストラクター チャレンジコース

毎月2日 全18回(3月開講~11月終了)

受講費：50,400円(各回3,000円)

資格取得を目指し、森林・林業・野外活動・安全の4つの試験分野を網羅。各分野を本格的、系統的に学べます。講義にプラスして、実習・実技を重視した講座が好評をいただいています。都内のフィールド、長野県のフィールドを活用して学びます。CONE(自然体験活動推進協議会)リーダー認定も受けられます。

森林インストラクターとは

平成3年に発足した資格であり、(社)森林レクリエーション協会が認定する自然環境教育を目指す森の案内人の資格です。資格試験に合格後、登録により認定されます。

都内森めぐりコース

毎月1回 全7回(4月開講~11月終了 *8月休講)

受講費：14,000円

自然が好き、自然にもっと親しみたいという方に最適。さまざまな角度から都内の森を楽しめます。すべてアクセスのよい都内グリーンスポットで開催します。五感で四季を感じられる工夫をちりばめた、気軽に参加できる講座です。

いちおし自然体験

イグルーづくり

4時間 2,625円~

やまぼうし自然学校の冬の人気プログラムのひとつがイグルーづくり。イグルーは、完成すれば日本人になじみ深い「かまくら」に似ていますが、かまくらは、雪の山に穴を掘って作っていくのに対し、イグルーは雪のブロックを切り出し、それを積み上げていきます。

雪のブロックを切り出すのは、ノコギリの親分みたいなスノーソー。体全体を使ってザクザク切れ目を入れ、下から角スコップでスポッと取り出します。切り出したブロックは、イグルー建設現場まで肩にかつぐかソリに乗せて運びます。イグルーの出来栄は、このブロックが上質か否かで決まると言っても過言ではありません。「極上ブロック、一丁！お待ちどうぞ！」「はいよ！ありがとうございます！」。そんな掛け声が飛び交います。ブロックの積み上げは、欲を出しすぎるとこれまで積んだブロックもろとも崩れ、慎重になりすぎると天井がいつになっても閉じないというジレンマ……。熱中してくると暑くなって、スキーウェアの上着を脱ぐ子どもちらほら。白雪姫に出てくる七人の小人が歌う「ハイホー、ハイホー、仕事が好き〜」を口ずさむと、楽しくつくることができるのでおすすめです。



みんなで協力して作り上げるイグルーが完成した時には、喜びもひとしお。雪のテーブルを中につくって温かい飲み物で乾杯するもよし、お隣のイグルーに遊びに行くもよし、イグルーまでのアプローチに雪像をつくるもよし。雪はアイデアを形にしてくれる、とっても素敵な自然からの贈り物なのです。

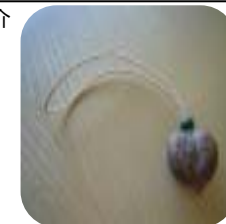


来年は、イグルーキャンドルナイトも実施予定(2月10日~13日、2月25日~27日)です。去年は暖かすぎて、夜に雪ではなく雨が降って、中止になってしまったキャンドルナイト。今年はぜひ皆様様に、キャンドルの灯りで幻想的に浮かび上がる、夜のイグルーもお楽しみいただきたいと思います。

++++++会員と読者の交流ステージ++++++

土田竹志さん(インタープリター会員)より素敵な作品のご紹介
ヒメグルミのストラップ

「とちお自然学校」の手づくりクラフトです。オニグルミはアクセサリーにはやや大きめで、お客様からのもう少し小さいものが欲しいというご要望で生まれました。ヒメグルミという名前とハートの形がかわいくて人気です。500円で販売中！



お問い合わせ とちお自然学校 新潟県長岡市栃尾菅畑 2420
電話：0258-52-1813 FAX：0258-52-1831 e-mail:nakatsumata@yahoo.co.jp
URL : <http://tochioshizen.web.fc2.com/index.html>

評価会を開催しました

2010年12月18日、19日 安藤百福記念自然体験指導者養成センターにて、やまぼうしスタッフ、インタープリターが集まり、今年の活動を振り返る、評価会を実施しました。

18日は、1983年に創立し27周年を迎える国際自然大学校・理事長の佐藤初雄さんの特別講演。佐藤さんが野外教育を仕事にしようと思ったのは、なんと菅平高原での大学のキャンプ実習だそうです。現在約5000校ある、日本の自然学校の現在についてや、自然体験活動における、組織レベル・現場レベルでの安全管理についてお話いただきました。また、自然学校を運営していく上で重要なことは、M(ミッション：理念や使命) V(ビジョン：具体的な目標) P(パッション：情熱、やる気)であるとおっしゃっていました。質問もたくさん飛び交い、頷いたり、大笑いしたりのあつという間の3時間は、「まずは事故ゼロへの意識改革を！」とのメッセージで締めくくりとなりました。



19日は前日の講演内容も踏まえて、改めて今年の体験学習を振り返り、今後に向けて話し合いました。インタープリターの自己評価シート、参加者や学校の先生方からのアンケートも共有し、よりよい自然体験プログラムの提供ができるよう、活発な議論が交わされました。安全管理の再確認はもちろん、課題である広報活動についても、もっとたくさんの方にやまぼうしの活動を知ってもらえるよう、一丸となって取り組んでいくことを確認しました。



++++++ 会員と読者の交流ステージ ++++++

湯川喜義さん(インタープリター会員)、岩原大輔さんよりイベントのお知らせ

冬の木曾川源流の里体験ツアー 宿場町の雪明かりと一面の銀世界でスノーシュー体験

木曾川源流の里体験ツアー第4弾! アイスキャンドルの灯りが中山道・藪原宿を幻想的に彩る「町並みの雪明かり」やスノーシュー体験、五平餅作りなど冬の木祖村の文化や遊び満喫ツアーです!

日時：2011年2月5日(土)~6日(日)1泊2日

料金：15,000(宿泊代込み) 木祖村までの往復費用は個人負担となります

定員：15名

お問い合わせ・お申込み 詳細は下記ホームページからご覧ください

NPO法人 木曾川・水の始発駅 TEL 0264-36-2772

E-mail info@482eki.com URL http://www.482eki.com

中部森林管理局 特別寄稿



中部森林管理局指導普及課長

井上 隆裕さん

NPO法人やまぼうし自然学校では、「森の仲間」として紹介されている中部森林管理局指導普及課長の井上と申します。

やまぼうし自然学校様には、中部森林管理局管内の「森林ボランティア・NPO団体による連携推進会議」の執行委員や、上下流交流行事「木曾川・森づくりin赤沢」での森林インストラクターなど、様々なイベント等へのご協力をいただいておりますことに対しまして、この場をかりて御礼申し上げます。

さて、私事ですが、今から15年ほど前の平成7年4月に、林野庁造林保全課緑化推進班緑化指導係長として、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」を議員立法で4月29日の「みどりの日」までに成立をさせる取り組みに携わることができましたので、その内容等について紹介させていただきます。

法律の内容を簡単に言いますと、昭和25年に始まった「みどりの羽募金」を見直し、「緑の募金」という名称を用いて行う寄付金を指定法人が募集し、その寄付金を森林整備等の推進に用いるものです。

事業を実施するため、全国的規模として国土緑化推進機構、都道府県では都道府県緑化推進委員会が、農林水産大臣及び都道府県知事により指定法人として指定されることになりました。



指定法人は、森林整備等の事業を自ら行うこと、森林整備を行う者等に交付金の交付を行うこと等となり、事業申請等により交付金を森林整備等を行う団体等が受け取ることができることとなっています。

このような流れの中で、行政として何ができるのか、ボランティア団体が何を望んでいるのかを整理する必要性から、アンケート調査を実施したところ、ボランティア団体では、活動するフィールドがない、森林整備等を実施するための指導者がいない、安全管理に問題がある、資金面での助成措置がわからないなど、行政側では、フィールドをどのように提供したらよいか、直接的な資金援助はボランティア団体にできないがどのような協力ができるのかなどの意見が寄せられました。

やってみて！野外レシピ

炭窯で焼く！なんともおいしい、なんとも楽しい ナン

ボランティア団体と行政とが情報を共有すれば、少しでも問題は解決されるという考えから、(社)国土緑化推進機構のホームページ (<http://www.green.or.jp/volun/>) に、ボランティア団体の情報を整理し載せていただいています。



森林整備を推進するためには、行政、ボランティア団体が別々に行動するのではなく、行政とボランティア団体が、「共通の目標」を持ち、「情報を共有」し、持っている「役割を分担」する「協働」した森林づくりが大切であると考えています。

「共通の目標」については対等の立場で協力し合い、「情報の共有」についてはイベント等の各種機会を見つけて打合せを行う、「役割の分担」については各団体で持っている強みと弱みを補完し、より大きな力を発揮できるよう取り組んでいきたいと思っています。



協働の取り組みの一つの事案として、平成23年8月4日(木)～5日(金)に、学校林活動や国有林を活用した「遊々の森」活動に取り組む、又は取り組んでいきたいとする小学校を対象として、「学校林・遊々の森」全国子どもサミット in 信州を、松本市浅間温泉を中心に実施する予定です。このサミットは、遊々の森での活動報告と体験、学校間の交流、ネイチャーゲーム、美ヶ原高原での自然環境教育等をNPO法人やまぼうし自然学校が事務局となり、国有林、協賛団体等と連携した取り組みを行うこととしています。

この活動が、ボランティア団体と行政が「協働」して取り組む森林づくり活動となることを期待するとともに、関係団体の皆様におかれましても、国有林野事業の管理運営につきまして、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

この活動が、ボランティア団体と行政が「協働」して取り組む森林づくり活動となることを期待するとともに、関係団体の皆様におかれましても、国有林野事業の管理運営につきまして、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

ナンの生地をこねる(6枚分)

1. 強力粉 600g、ドライイースト 10g、砂糖 大さじ 1、塩 小さじ 1 を混ぜる
2. 卵 1 個、ヨーグルト 大さじ 3 を入れてこねながら、ぬるま湯 300ml を加える
3. 表面がなめらかになったら 45～60 分、2 倍くらいの大きさになるまで発酵させる
4. ガス抜きをして 6 つにわけ、濡れ布巾をかぶせて 10 分くらい休ませる

生地をこねている間に、炭を全部かき出しておくことをお忘れなく！



ナンを焼く

1. トレイに笹の葉を敷いて、生地を 3 mm くらいの薄さにのばす
2. 炭窯にナンをのせたトレイを入れ、しばらく待つ
3. 表面がぷくぷくふくれたら、トレイを取り出して生地を裏返す
4. もう一度炭窯へ入れ、ぷく～っとふくれておいしそうな焼き色がついたら出来上がり
5. やまぼうし特製カレーと一緒にいただきます！

おなかいっぱい食べたら、気合を入れて炭篩い！



2010 年度総会を開催します

2010 年度総会を以下のように開催いたします。議決権のある正会員の皆さんはもちろん、賛助会員、インタープリター会員の方も傍聴できますので、どうぞご参加ください。また、正会員としてともに運営をになってくださいますようお願いいたします。

とき 2011 年 2 月 11 日 (金・祝)
 ところ 上田市情報ライブラリー 2 階 会議室
 上田駅前ビルの 2 階です。電話 0268 - 29-0210
 議題 2010 年事業報告、2011 年事業計画、理事改選 など

なお、総会終了後と同じ会場で、稲富さんの講演会を開催します。生物調査の意義や方法、猛禽調査でわかることなどをお話いただく予定です。「生物調査」という視点で自然と向き合った日々で、稲富さんがどんなことを感じてこられたのか、とても興味をそそられます。今後のインタープリテーションに役立つヒントが、たくさんつまっているはずですよ。乞うご期待！

特別講演「生物調査という仕事」 講師：稲富英彦（正会員/インタープリター）



「独り」 池田まさ子・画 パステル

佐久市在住。やまぼうし会員の奥様。森の温かみに触れたことがきっかけで始めたパステル画。やわらかい色彩とタッチは、本人からじみ出たもの。毎月届けられる作品を楽しむにしている保育園もある。

年に一度の天体ショー、先日のふたご座流星群にちなんで、素敵な作品を届けていただきました。西洋では、神様が地上の様子を見ようと、地上に繋がる窓を開けた時に天から差し込む光が流れ星だという言い伝えもあるそうです。空気がピンと張り詰める冬の夜、皆さんは、流れ星にどんな願い事をしましたか？

イベント情報

やまぼうし自然学校の会員の方は・・・ 長野本校イベント 毎回参加費 50%割引(半額!)
 首都圏イベント 毎回参加費 10%割引! さらに、3 回参加で次回 50%割引

いつでもガイド ~選べる 4 つの冬遊び~

スノーシュー ネイチャースキー 森のクラフト おやつづくり
 毎日催行! 毎日最高! 白銀の菅平高原で、今日は何して遊びます?

日時 2010 年 12 月 ~ 2011 年 3 月の積雪時
 都合により催行できない場合もございますので、必ず事前にご確認下さい
 9:30 ~ 11:30 13:00 ~ 15:00

集合場所 やまぼうし自然学校 事務所 (菅平高原)
 参加費 参加費 小学生以上 2,000 円、幼児無料 (要保護者同伴) **長野本校**
 (レンタル代別途)

申込締切 体験希望日の 3 日前
 (希望日当日でも受付可能な場合がありますので、ご相談ください)

しのばす池 水鳥観察会 & 会席ランチ

寛永寺・旧岩崎邸庭園で歴史探訪! 老舗の韻松亭で会席コースランチ!

日時 平日コース 1 月 25 日 (火) 10:00 ~ 15:30 **東京支部**
 週末コース 1 月 29 日 (土) 10:00 ~ 15:30

集合場所 JR 線鷺谷駅 南口改札
 コース 寛永寺 ~ 黒門 ~ 上野公園 ~ 上野大仏 ~ 観音堂 ~ 弁天堂 ~ しのばすの池 ~ 旧岩崎邸庭園 (解散は、旧岩崎邸庭園: 最寄駅 / 東京メトロ 湯島・JR 御徒町)

参加費 参加費 6,000 円 (資料代、庭園入園料、会席コース料理代) 会員 5,700 円
 定員 20 名 (各コース、先着順)

そば粉クッキング

信州の美味しいもので手作りヘルシーランチ。産直品の直売もあります。

日時 2 月 26 日 (土) 10:00 ~ 14:30 **東京支部**
 場所 川崎市黒川青少年野外活動センター
 参加費 大人 3,000 円、小中学生 1,000 円
 申込締切 2 月 23 日 (水)

スノーシューハイキング in 根子岳

雪化粧をした根子岳を、ゆったりのんびりスノーシューハイキング、帰りはビューン!?

日時 2 月 27 日 (日) 10:00 ~ 14:30 **長野本校**
 集合場所 上田市菅平高原 やまぼうし自然学校事務所
 参加費 2,000 円
 申込締切 2 月 23 日 (水)

菅平高原スノーハイキング

埼玉からバスが出る！森の動物になってみよう！宝物を見つけよう！

日時 2月26日(土) 10:00～14:30
 集合 所沢駅 5:45 解散 所沢駅 20:00
 参加費 8000円(往復交通費込み)

埼玉支部

親子で巣箱づくり

どんな鳥が遊びにくるか想像しながら、親子でトントンカンカンしませんか

日時 3月6日(日) 10:00～14:30
 場所 上田市菅平高原 やまぼうし自然学校事務所
 参加費 1家族 2,000円 申込締切 3月2日(水)

長野本校

森の恵みのワイルドランチ

ジビエ(狩猟でしとめた獣:イノシシ・シカ・カモ等)料理とワイルドなお土産づくり

日時 3月12日(土) 10:00～15:00
 集合場所 上田市菅平高原 やまぼうし自然学校事務所
 参加費 大人3,000円 小中学生2,000円
 定員 20名 申込締切 3月9日(水)



長野本校

手前味噌づくり

大豆と麹と塩とみんなのおしゃべりで、おいしい手前味噌ができちゃいます

日時 3月19日(土) 10:00～14:30
 場所 上田市中央公民館 調理室
 参加費 1セット(約3kg) 3,000円 1セットあたりの調理人数は問いません
 申込締切 3月16日(水)

長野本校

スノーキャンプ in 信州

アルペンスキーと雪遊び、盛りだくさんの4日間

日程 3月26日(土)～3月29日(火) 3泊4日
 3月29日(火)～4月1日(金) 3泊4日
 集合解散 新宿駅西口、または菅平高原
 対象 小学1～6年生
 料金 49,800円(菅平高原集合解散の方は39,800円)
 定員 各コース30名 申込締切 3月16日(水)、3月19日(土)

長野本校

やまぼうしウインターキャンプ

みんなの「やってみよう！」でつくる、雪遊び三昧の4日間

日時 3月30日(水)～4月2日(土) 3泊4日
 集合解散 池袋駅東口、または菅平高原
 対象 小学1～6年生、中学生
 料金 39,000円(菅平高原集合解散の方は30,000円)
 定員 30名(最少催行人数 10名) 申込締切 3月17日(水)

長野本校

スタッフよりひとこと



瑞慶覧明子(ずけちゃん)
 突然、電子レンジが壊れました。煮魚は白菜漬とチャーハンにし、3日目カレーはポテトと混ぜてコロケに。腐らせまいとじたばたすると、おかずが変身して結構楽しい。何かないかと探したら棚の奥からチーズフォンデュセット！こんなところにいたんだね！電子レンジ様様です。



佐藤明希(あっきい)
 干し芋、干し柿、凍み大根にしめ縄作り。秋冬の里山の手仕事を、わいわいとみんなでやる楽しさと、出来栄えに大満足。スイッチひとつで簡単便利の時代では、味わえないこの感覚。太陽の恵みに、自然と感謝の心が生まれる瞬間。95年を生き抜いた祖母から繋がるこの命を、丁寧に大切に生きたいと思う。



武重芽里(めりちゃん)
 暖かい今年の冬ではナマ(毛)モノが長期保管できず、ついにマイ冷凍庫を買ってしまいました。降っては消える雪に、通勤運転時はホッと、事務所ではスノーキャンプまでに降るかどうか、やきもきする毎日です。



西澤純子(じゅんじゅん)
 母校の専門学校で、後輩からの質問。「常に心がけていることは何ですか?」。少し考えたが、出てきた答えは『どんな時でも笑顔でいること』。出来れば、いつでも楽しく笑ってみたいです。菅平にいると森でカモシカに遭遇!なんて嬉しい偶然も。心がけずとも、自然と笑顔になれる環境に私はいるようです。



保母裕美(ほぼちゃん)
 この頃のマネキンは、頭のない物がほとんどなのに気付かれたことがあるでしょうか? 2オの子ともとお店に行くと、怖い怖い!と言って買い物になりません。いつの間にか異常な姿に反応できる魂を壊してしまうのは、大人中心の社会がいけないと思いました。



石川順子(じゅんこさん)
 下見調査で歩いた晩秋の武蔵野。川べりのアレチウリ、雑木林のカラスウリが目をついた。先日は中野区の駐車場フェンスに大量に実るウリ科の植物を発見。種を調べてどうやらオオカラスウリらしいと判明。埼京線の車窓から見えるウリ科植物にも、途中下車して接近するぞ!と心に決めていた今日この頃。



仲川好乃(よっちゃん)
 先日のフォレストキッズでの子どもたちの第一声は「菅平に行けるの?」「じゅんじゅん、あっきーに会える?」「かまくら造ろうよ!」... etc etc と、木の実を探しに森に行っても、クラフト作りをしていてもいつの間にか菅平の話に... 子どもたちの思いを実現させたいですね。



長谷川功(はせじい)
 今冬シーズンは、スキーの新しい指導法を学んだり、スキーヘルメットを新調したりと、還暦を迎えてからの新しい道を拓く楽しみを満喫しています。やまぼうしの収入の向上を、来年の最大目標として、インタープリテーションの原点に帰って頑張ります。

2010年は大変お世話になりました。来年も素敵な森でお会いしましょう。よいお年を!